

能登歴史公園(石動山地区) 中期経営目標

(実施期間 平成27年度～平成29年度)

平成27年3月 策定

1 施設の設置目的

都市公園は、緑のオープンスペースによる都市環境の維持・向上を図るとともに、県民の利用に供することにより、公共の福祉の増進に寄与することを目的としています。

2 施設の果たすべき役割

能登歴史公園(石動山地区)は、中能登町石動山に位置する広域公園で、七尾鹿島地域一帯に存する数々の歴史的遺産の中で中核的役割を担っています。この石動山周辺は、古くから北陸の霊山として栄え、往時には北國7か国に宗勢を誇っていました。本地区は、これら遺跡をつなぐ遊歩道や園地が整備されています。

本公園は、歴史体験学習や散策、自然観察といった、県民の多様なレクリエーション需要に応えることを役割としています。

3 事業内容

(1)良好な景観や環境の保全・創出

園地や施設の整備と良好な管理により、丘陵地の自然景観を保全し、緑豊かな快い環境を創出します。

(2)野外におけるレクリエーション活動の場の提供

散策などの野外活動の場を提供します。

(3)自然体験・学習の場の提供

遺構広場等を活用した歴史学習や樹林地での自然観察などの野外学習の場を提供します。

(4)県民参加による交流の場

公園内で開催されるイベントへの参加などを通じた交流の場を提供します。

4 現状と課題

(1)管理運営体制について

- ・能登歴史公園では、施設を効率的・効果的に管理するため、指定管理者制度を平成18年度から導入しています。
- ・公園利用者に対する利便の提供、利用の促進、利用施設・設備、備品及び植栽等の維持管理及び修繕に関する業務などは指定管理者が行っており、当中期経営目標の実施期間である平成27年度から平成29年度までは、「中能登町」を指定管理者として指

定しています。

- ・県では、利用状況や利用者からのご意見、小修繕の実施状況などの管理状況について、指定管理者より定期的に報告を受け、運営指導や財政支援を行うなど、適正な管理・運営に努めています。

- ・県は、指定管理者と調整し、老朽化した施設の更新・修繕などを実施しており、今後とも取り組みを充実させる必要があります。

- ・公園内には町管理の「石動山資料館」や隣接して町管理の「大宮坊」などがあり、これらと連携した管理運営が必要です。

(2)施設の利用促進及びサービス(満足度)向上について

- ・都市公園の管理にあたっては、「安全・清潔で美しい空間づくり」を基本とし、芝生の刈り込み、樹木の剪定、害虫の防除などの維持管理作業を計画的かつ状況に応じて実施し、緑地環境の維持向上、来園者に気持ちよく利用していただける環境づくりに努めるとともに、利用者の増大や交流につながるイベントの開催などに努めています。今後も、これまでの実績を活かしつつ、さらに効率的、効果的な手法を研究し、取り組んでいく必要があります。

- ・能登歴史公園（石動山地区）では、石動山の歴史や文化、自然環境に親しんでもらうため、ウォーキングや観察会など、指定管理者による自主事業を行っています。

- ・今後も、かつての坊跡をめぐる園路や広場、樹林地などを活かし、県民の多様なニーズへの対応やサービスの向上を図っていく必要があります。

- ・広報活動として、ホームページの開設や各種マスメディアを活用した情報発信を行っており、今後とも情報発信の充実に取り組んでいく必要があります。

(3)施設運営の効率化について

- ・県と指定管理者間で連絡体制を確立し、常に情報を共有するなど、非常時にも即時対応できるよう連携を図り、迅速かつ効率的な施設運営を行っています。

- ・今後とも、指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、質の高いサービスを公園利用者に提供するとともに、管理経費の削減に努める必要があります。

5 中期経営目標

(1)中期経営目標（指定管理者が実現すべき目標）

- ①利用者数（石動山資料館・大宮坊）を3年間で4%増加させます。
- ②利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。

(2)測定指標と目標値

測定指標		H25実績値	目標値(H29)
①利用者数		5,846人	6,100人
②利用者アンケートにおける満足度	利用者サービス	98.9%	95%以上
	施設の維持・管理	98.9%	95%以上

6 指定管理者が設定した目標達成に向けた具体的な取組内容

(1)施設の利用促進及びサービス(満足度)向上に向けた取り組み

①利用促進に向けた取り組み

- ・石動山の歴史と自然を堪能できる、年1回開催していた「いすぎるウオーク」を、年3回実施します。また、新たに近年イノシシの被害により減少している石動山ユリの保全保護学習を行うなど、自主事業を拡大実施し、利用促進を図ります。
- ・小中学校生の学習体験の場として利用の場を広げます。
- ・中能登町のホームページ、広報誌等でイベントの告知や四季折々の風景の掲載、歴史などホームページを充実させ、公園の魅力の発信を行います。

②利用者サービスの向上に向けた取り組み

- ・新たに公園の案内や坂道、階段などの園路の状況がわかる園内紹介マップを作成し、利便性が向上するように努めます。
- ・利用者の声を、聞き取りやアンケート、インターネット等により幅広く収集し、改善を図ります。

(2)施設運営の効率化に向けた取り組み

- ・公園の利用の向上を目的とした、スタッフ内の検討会を月1回実施します。そこで情報の共有・現状と課題を把握することで、管理作業工程の調整や効率的な管理運営を行います。

参考資料(施設の利用状況など)

(1)利用者数

項目	H23	H24	H25
利用者数(石動山資料館・大宮坊)	4,171人	4,473人	5,846人

(2)有料施設の利用状況と収入の実績

なし